



## 2019年度 JICA研修員学校訪問 — 概要説明 —

# 学校訪問までの流れ

① 企画書の作成依頼、提出（1ヵ月～1ヵ月半前までに）



② 企画書をもとに担当教員の方との調整



③ 学校訪問当日



④ 報告書（アンケート用紙）の提出



# ① 企画書の作成依頼、提出

【提出先】 Word形式で十勝インターナショナル協会のメールアドレス：tia1996@t-i-a.jp にご送付ください。

## 2018年度 JICA 研修員学校訪問 企画書

年 月 日

### 学校情報

学校名						
住所	〒					
電話		FAX				
E-mail (学校)						
児童・生徒数	1年生	人	2年生	人	3年生	人
	4年生	人	5年生	人	6年生	人
	特別支援	人	全校	人	全	クラス
教職員数						
担当者名						
公文書宛先氏名及び役職名						

### 内容

全体目標					
訪問日時					
訪問対象学年 クラス					
E-mail (担当者)					

時刻	活動内容/会場 (具体的に)		※進行役
	ねらい		
	ねらい		
	ねらい		

※進行役は学校側となっておりますので、先生もしくは児童・生徒をお願いします。

**内容と時間、所要時間、場所の詳細な記入をお願いします。**



## ② 当日までの打合せ内容

- 学習のねらいと学習予定
- 当日の時間割とプログラム内容
- 研修員にお願いすること(国紹介や国クイズなどがあれば)  
※研修員5名程度を予定しています。
- 研修員の人数・出身国などのリクエスト
- 当日担当される先生と内容を詰めていきます。



主役は子ども達



進行は学校

# 当日までに(事前学習)

## 体験学習

例) 出前講座、センター訪問 など

## 調べ学習

JICAに関するDVD視聴

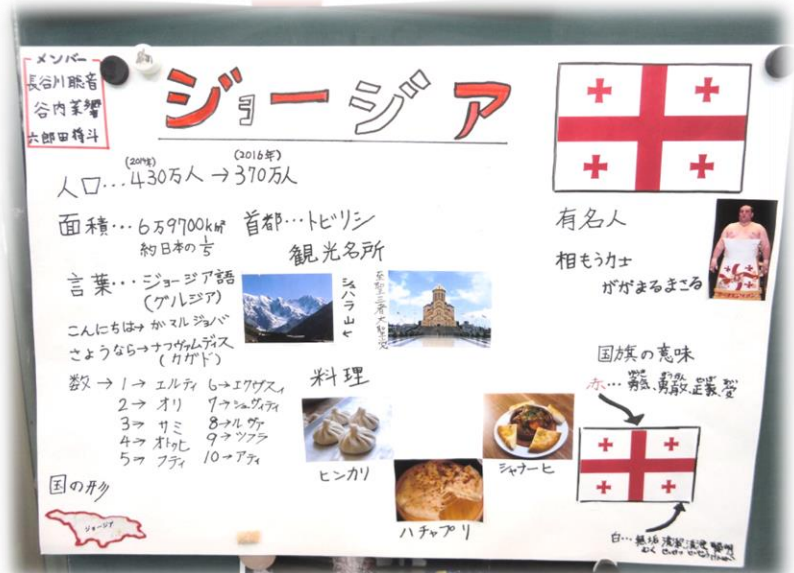
JICA(帯広)図書資料室を利用

研修員の出身国について調べる

## 学校訪問の交流準備

例) 研修員の国旗や名刺の作成

ウェルカムボード等の掲示物作成



# ③学校訪問当日事例紹介(時間割)

時間	所要時間	場所	内容
9:00		学校	到着
9:00 - 9:30	30分	校長室	校長先生に挨拶 研修員自己紹介 校舎内見学
9:30 - 9:45	15分	体育館	歓迎会 1. 校長先生挨拶 2. 研修員自己紹介 3. アイスブレイキング
9:45 - 10:35	50分	体育館	交流会① 研修員の国について学ぼう 研修員に日本文化を伝えよう ⇒研修員による国紹介、生徒の調べ学習の成果発表
10:35 - 10:50	15分		休憩
10:50 - 11:35	45分	体育館 調理室	交流会② アクティビティ(例) ⇒日本の遊びやゲームを紹介しよう 研修員と調理実習で白玉だんごを作ろう 研修員とよさこいを踊ってみよう。など
11:35 - 12:25	50分	体育館	交流会③ グループ交流 ⇒小グループに分かれてそれぞれの企画を研修員に発表してみよう!
12:25 - 12:55	30分	教室	交流会④ 給食交流 ⇒研修員と一緒に食事をして互いの食文化の相違点を見つけよう。
12:55 - 13:10	15分	校長室	校長先生に挨拶・出発の準備
13:10		学校	出発



# 学校訪問当日

## 事例紹介:アイスブレーキング

緊張をほぐす為のアクティビティを行います。  
研修員の国の遊びをここで取り入れることもあります。



研修員と一緒にダンス



お互いの名刺を交換  
1人ずつ自己紹介

# 事例紹介：研修員の自国紹介

パワーポイント、写真などを使って研修員が自国を紹介します。

※パワーポイントや写真は、動作確認等をお願いするため事前に共有します。





# 事例紹介：研修員の自国紹介(クイズ)



国に関する○×クイズや選択式のクイズ

# 事例紹介：研修員の出身国の遊び紹介



例：スリランカのゲーム



# 事例紹介：日本文化紹介

通訳がいなくても身振り手振りなどを通じた  
コミュニケーションを行う機会になり、おすすめです。



一緒におりがみ体験



将棋や山崩し体験



# 研修員学校訪問：授業見学

普段の授業などを見て、日本の指導方法について学んでもらいます。



# 事例紹介：意見交換



生徒お手製の和菓子を研修員が試食し、一番好きなお菓子を投票してもらいます。

各国の農業や日本の農業について意見交換







研修員と一緒に白玉だんご作り、ピザ作り、そば作り、いももち作りなども自然にコミュニケーションが弾み、楽しい体験の一つになります。



# 事例紹介：給食交流



研修員にとって子ども達と一緒に給食の準備をするのも楽しい経験のひとつです。

# 事例紹介：お別れ会



手のアーチでお見送り



メッセージカードや写真



一緒に「よさこいソーラン」

# ④報告書・アンケート用紙の提出

提出先：十勝インターナショナル協会 (E-mail: tia1996@t-i-ajp / FAX: 0155-41-4100)	
実施日から1か月以内にメールまたはFAXをいただきますようお願いいたします	
2018年度 JICA 研修員学校訪問 報告書	
年 月   日	
学校情報	
学校名	
記入者名	
報告内容	
訪問日時	年 月 日 (研修員到着時刻) : ~ (研修員出発時刻) :
訪問対象学年 クラス数 人数	
全体目標に対する 達成度	
当日の活動内容	報告事項

事前・事後学習を実施した場合、その内容について教えてください。	
活動内容	報告事項
【事前学習】	
【事後学習】	
プログラムを通しての児童生徒の学びや気付き等	
進行及び受け入れ体制に関する反省点や改善点をお書きください	
開発教育・国際理解教育に取り組むうえで学校が抱える課題、困難な点	
今後も本プログラムに応募したいとお考えですか。	
<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (該当するものにチェックを入れてください)	
その理由もお書きください。	
研修員学校訪問や JICA 開発教育/国際理解教育支援事業へのご意見・ご要望、期待する点等について、ご自由にお書きください。	

**実施後の生徒反応や今後に向けての取組などをご記入ください**



## ⑤事後学習

国際理解教育支援メニューをお勧めします



協力隊OVによる出前講座



JICAセンター一訪問